

第1号議案 令和7年度 活動報告

本年も例年どうり連合自治会、各団体様と協力して安心して暮らせる街づくりに取り組み地域での見守り、お互いの支え合いを大切にできるように活動してきました。又、地区社協のことをもっと多くの方々に知って頂く為にPRしてきました。

高齢化が進んでいる当地区ですが、お元気にお暮らしの方が多く、反面一人暮らしの方も増えているように思われます。当社協には色々な相談も多く寄せられていますので、少しでも要望に添えるように対応して参りました。

NPO法人オールさこんやまの活動「ほっとさこんやま」は今年12年目です。また、現在活動中の「ご近助ほっこり活動」の中の「ほっこりカフェ」は5回開催しました。この活動は旭区社協が進めているものですが、子供たちや、高齢者の方の見守りなど、気になる事など共有し気楽に話し会える居場所づくりです。

左近山小学校高学年の福祉教室、ジュニアボランティアとの交流活動（日曜ほっと、他各団体）の活動に支援、協力してきました。

1 福祉活動の推進

(1) 地域福祉の意識高揚

高齢者や障害者に優しく、思いやりのある街造りを目標に、又地区社協の活動を理解してもらえる様にPRしてきました。（日曜ほっと、左近山小学校の5・6年生との福祉教室、団地祭）・広報「さこんやま社協だより」は、6回発行しました。

サービスの活動内容の紹介、賛助会費の募金内容等、協力を呼びかけました。

敬老祝賀会行事を連合自治会と共催で実施、高齢者支援で移動支援「お出かけワゴン」の運行に参加してきました。利用者も増加しています。ワゴンの利用者は7年度も千名以上でした。気軽に外に出て人に会う機会を増やしてもらいたいです。その他の行事にも参加、協力してきました。

(2) ボランティア活動の育成・支援

ボランティアグループの方々も、担い手の方も高齢化が進み募集や育成にいろいろ努力してまいりました。そういった集う場所が一人暮らし高齢者にとって大切なコミュニケーションの場になっており、できる範囲で支援させていただきました。

移動支援「お出かけワゴン」のボランティア運転者、乗降者を支える添乗員は、多くの方が携わっていただいています、ご協力に感謝いたします。

ケアシステムのヘルパーについては、施設の見学ができませんでしたが地域ケアプラザ等施設担当者と相談し、現状を聞きながら育成に努めました。

その他、利用者の要望とか、ヘルパーのサービス面の課題など検討しました。

今年はボランティアの方の提案で特別にイベント等開催し利用者の方から喜ばれています

(3) 共同募金年末助け合いの街頭募金活動

10月1日(水)二俣川駅北口で募金活動をしました。ご協力頂いた皆様、ジュニアボランティアの皆さん、ありがとうございました。

その他、封筒募金にもご協力を頂きありがとうございました。

(4) 左近山地区、地域支え合いネットワークへの参画

左近山地域支え合いネットワーク会議に参加し連合自治会をはじめ左老連や各団体と連携して多世代交流を図り協力しました。

今年も趣向を変えて昨年に引き続き、文字合わせラリーを3月25日(火)に開催しました。

2、ケアシステム(相互扶助制度)活動について

ケアサービス利用数(者)は年々増加しています。ヘルパーさんは現在11名で増減があり厳しいこともありますが、仲間同士の声掛けで何とか維持できています。

食事の準備、病院の付き添いなど高齢者の身の回りのお世話を中心に、要望に応えられる範囲で活動。今年も、感染対策に気を付けて活動しました。

イ、ケアシステムを機会あるごとに話題にして、必要とする人達に有効に利用して頂けるように、広報・口コミでPRを実施しました。ヘルパーの募集など問い合わせも増加しています

ロ、区社協及び福祉保健センター等の関係機関と連携をとり、地域ケアプラザを拠点として関係者のコミュニケーションを図りました。

ハ、今年も、お辞めになる方がいましたが、関係者の努力で新規に加入していただきました。本制度で活動できるヘルパーさんの人材確保に関係者に声を掛けて勧めてきました。

【左近山ケアサービス活動状況】

令和7年4月～令和8年2月 左近山ケアシステム運営委員会

項 目	掃除・洗濯	買物・その他	通院・付添い	話し相手・調理	令和7年度活動実績	令和6年度活動実績	令和5年度活動実績
件 数	147.0	770.0	78.0	53.0	1,048.0	1,105.0	1,046.0
時 間	143.5	745.0	88.0	30.0	1006.5	1,078.5	961.5

3、高齢者福祉活動

(1) 敬老祝賀会の開催について

敬老祝賀会は左近山連合自治会と共催で、開催しました。当日は旭区の権藤区長様にご出席いただき褒状対象者の方々に記念品をお渡しさせていただきました。

ダイヤモンド婚14組 金婚のご夫婦9組、米寿の方34名、合計80名の方が出席されました。おめでとうございます。これからもお元気で過ごしてください。

(2) 一人暮らし高齢者の方への支援活動について

ご近所ほっこり活動を立ち上げ、高齢者の方に限らず誰でも参加してもらえる居場所づくりをスタートしました。今年は、「ほっこりカフェ」を4回開催しました。

(3) 高齢者に対する生き甲斐のある活動について

今年は高齢者福祉親睦カラオケ大会を2月19日に開催しました。各自治会から5名(計30名)の競演に応援団も参加して大変な盛り上がりでした。又、左老連のご協力を頂きありがとうございました。

(4) 地震など災害時における高齢者を対象とした対策について

連合自治会開催の防災訓練は10月に参加して防災の知識の学習、各防災拠点訓練に参加し、常日頃の訓練の大切な事を学びました。

4、青少年福祉活動

青少年の健全育成支援活動をすすめてきました。

イ、青少年指導員等と協力して実施しました。小・中学生交流事業お楽しみ会、大縄跳びに参加し、又、用具等を購入し、新しいさわやかスポーツとして普及します。

青少年指導員では今年も、モルック競技大会に参加しました。

ロ、小学生高学年の福祉体験教室は社協、民児協、ほっと、保活、ケアプラザのご協力を頂き開催しました。ありがとうございました。

日曜ほっと、毎月一回多世代交流で青少年育成活動をしています。今年100回を迎えました。

ハ、左近山地区地域支え合いネットワーク活動の一環として行われている、お出かけワゴンの送迎等に協力しました。

今年は、文字合わせラリーは好天に恵まれ開催できました。

5、財源確保について

イ、本会の活動推進の財源には年々厳しいものがあり、賛助会費の募集には自治会を通して地域の皆様にご協力をいただきました。今年度も6月から9月にわたり「封筒募金」のかたちでお願いして参りました。ご協力ありがとうございました。

賛助会費のご報告

賛助会費募金合計	539,740 円
区社協へ納入金額	300,650 円
当社協へ還元金額	239,090 円

自治会名	
1街区自治会	29,729
2街区自治会	90,000
小高団地自治会	145,036
あさひ自治会	121,213
7・8・9街区自治会	52,694
市沢団地自治会	47,068
市沢団地住宅地区自治会	54,000
合 計	539,740

皆様からお預かりしました貴重な財源は有効に活用させていただきます。

第3号議案 令和8年度 活動計画 (案)

左近山地区社協は、前年に引き続き、行政・左近山連合自治会、地域各団体様と協力して、安心して暮らせる街づくりに取り組んでまいります。社協本来の活動推進はもとよりNPO法人オールさこんやまの「ほっとさこんやま」を拠点とした事業、支え合いネットワーク協議会等と協力して活動して参ります。

左近山地区の少子高齢化に伴う様々な課題に取り組めます。

地域住民相互のつながりが希薄になったといわれる中で、住み慣れた地域で健康に暮らせるために助け合いの心を大切にしてお互いの絆をさらに強めていかなばなりません。今年も、区社協が進めている「ご近助ほっこり活動」の「ほっこりカフェ」を連合自治会はじめ、皆様のご協力を頂き定期的に開催し、高齢者の方への見守等、気が付いた事を民児協、ケアプラザ他団体と情報を共有しながら楽しく過ごせる居場所づくりをします。

又、昨年から始まった左近山線のまちづくり活動にも協力して参ります。

各自治会様の集会所をお借りして開催したいと思っております。

1、福祉活動の推進

(1) 地域福祉の意識高揚

左近山地区における福祉活動を更に充実していく為に、左近山連合自治会、地区民生委員児童委員協議会や地域ケアプラザ等との協力体制を図っていきます。

広報活動の推進、旭区社会福祉協議会や各施設と連携し、福祉施設の訪問や研修会、講演会等を実施し、福祉に関する様々な情報を周知徹底するように努めます。

(2) ボランティア活動の育成・支援

ボランティア活動に協力して頂いている方も高齢者化しています。担い手募集について地区の皆さんに、様々な活動のボランティアへの参加と、福祉活動に対する関心を深めてもらえるよう講演会など開催すると共に、ボランティア活動に参加するきっかけになるよう、その活動を支援していきます。

(3) 共同募金及び年末助け合い募集活動

左近山連合自治会及び地区民生委員児童委員協議会との協力のもと共同募金活動に取り組みます。地域の様々の活動には、共同募金会の支援で大きく支えられています。

ジュニアボランティアとの交流、賛助会費募金活動への協力を推進します。

2、ケアシステム(相互扶助制度)活動の推進

この事業の目的は、相互扶助の精神の基き、高齢者、身障者及び一般の病気により人の手助けを必要とする家庭へのサービスを提供することです。

核家族化、高齢化の進む当地区ではケアシステムの利用者は増々増加しています。利用内容の多様化も見られることから研修会も必要です。民生委員児童委員との連携、旭区社協等協力のもとに、地域ケアプラザを拠点としたより良い活動を推進します。

多くの困った人の手助けとなるように。支援活動の活性化を図り、担え手となるヘルパーの輪を広げる活動を進めます。

3、高齢者福祉活動

(1) 敬老祝賀会の開催について

敬老祝賀会は左近山連合自治会と共催して、褒賞対象の方々を地域としてお祝いし内容の充実を図っていきます。お元気な高齢者が増えて楽しい時間を持てることを期待しています。

(2) 高齢者世帯に対するほっこり活動等について

本年は、一人暮らし世帯だけにこだわらない活動を推進していきます。

ご近所ほっこり活動の「ほっこりカフェ」の開催です。集会所をお借りして気軽に参加して頂ける場所にして新たな福祉活動を検討していききたいと思います。

(3) 高齢者に対する生き甲斐のある活動について

高齢化社会の進む現在、介護予防となる健康体操、ウォーキングなど、健康で張りのある楽しい毎日をご過ごせるように、各老人会と協力して生き甲斐のある活動を進めていきます。

又、昨年開催した福祉カラオケも計画します。高齢者支援の「お出かけワゴン」が本運行をスタートして8年になります。この運営にはボランティアの運転手さん、添乗員の皆さんと共に、社協も協力していきます。

(4) 地震など災害時における高齢者対策について

連合自治会や各種団体と協力し火災予防、地震に対する防災意識を高めるように、地域の防災訓練などに参加するよう体制づくり、見守り活動等を検討していきます。

4、青少年福祉活動

自治会・青少年指導員等と協力し、青少年の健全育成のための活動を推進します。

学校の福祉授業に協力すると共に・PTA・地域ケアプラザとも連携を深め、福祉活動への参加を勧め社会福祉に対する意識の向上に努めます。

健全な児童の育成に必要な支援活動を進め、子育て支援についても活動推進を図ります。

5、財源確保について

左近山地区社会福祉協議会の活動推進の為に財源確保に努めます。

各自治会の協力を得て、賛助会費の拡大を図ります。

財源の確保と社会福祉協議会のPR活動に取り組みます。

第2号議案 令和7年度 収支決算書 (1/2)

(1) 一般会計

収入の部

(単位:円)

科 目	令和7年度予算	令和7年度決算	説 明
① 市社協補助金	50,000	50,000	地区社協活動運営費
② 区社協補助金	301,000	302,000	地区社協活動助成金
③ 地区社協賛助会費	550,000	539,740	左近山地区自治会より賛助
④ 自治会からの助成金	0	0	
⑤ 県共同募金会助成金	300,000	300,000	P9のケアシステム活動へ
⑥ 収 益 金	0	0	バザーその他
⑦ 寄 付 金	0	0	個人または単位自治会様寄付
⑧ 預 金 利 子	344	1,788	浜銀672 ゆうちょ銀行1116
⑨ 雑 収 入	60,000	81,000	総会祝い金
小 計	1,261,344	1,274,528	
⑩ 前年度繰越金	1,087,026	1,087,026	
合 計 額	2,348,370	2,361,554	

支出の部

(単位:円)

科 目	令和7年度予算	令和7年度決算	説 明
① 事 業 費	500,000	530,323	P9事業費内訳参照
② 広 報 費	60,000	60,000	社協だより7号発行
③ 研 修 費	50,000	18,844	
④ 事 務 費	60,000	44,395	コピー代、文具
⑤ 会 議 費	100,000	86,087	総会、会計監査、役員選考他
⑥ 渉 外 費	80,000	56,000	慶弔費
⑦ 備 品 費	0	0	
⑧ 助 成 金	160,000	160,000	P9助成金内訳参照
⑨ 会 費	5,000	5,000	区社協会費5,000
⑩ 福祉基金積立金	0	0	福祉基金口座へ(みずほ銀行)
⑪ NPOオールさこんやま賛助金	20,000	20,000	NPO法人オールさこんやま会費
⑫ その他(区社協賛助会費)	300,000	300,650	4,311世帯×70円
⑬ 小 計	1,335,000	1,281,299	
⑭ 予 備 費	1,013,370		
⑮ 次年度繰越金	0	1,080,255	銀行残高1080255
合 計 額	2,348,370	2,361,554	浜銀246162 郵貯834093

令和7年度 収支決算書 (2/2)

① 事業費内訳

(単位:円)

科 目	令和7年度予算	令和7年度決算	説 明
ケアシステム活動	300,000	301,543	ケアシステム活動予算参照
募 金 ・ 募 集 活 動	20,000	20,210	交通費
企 画 活 動	100,000	101,470	カラオケ大会参加・ほっこりカフェ
そ の 他 の 活 動	80,000	107,100	敬老会・青少年育成支援・賀詞交歓会
合 計	500,000	530,323	

⑧ 助成金内訳

(単位:円)

科 目	令和7年度予算	令和7年度決算	説 明
地区民生委員児童委員協議会	50,000	50,000	月例会議助成他
社 会 福 祉 活 動	0	0	ほっこり活動は事業費(企画)に算入した
左近山老人クラブ連合会	50,000	50,000	左老連合同研修会
支え合いネットワーク	20,000	20,000	スタンプラリー他
読 み 聞 か せ	10,000	10,000	保育園、幼稚園児ふれあい
日 曜 ほ っ と	30,000	30,000	子育て応援活動
合 計	160,000	160,000	

⑩ 福祉基金積立金会計

(単位:円)

科 目	令和6年度 積立金残高	7年度収入 (積立金・利息)	7年度支出 (取崩)	7年度 積立金残高
福祉基金積立金	1,123,302	519	0	1,123,821

(2) ケアシステム活動会計

収入の部

(単位:円)

科 目	令和7年度予算	令和7年度決算	説 明
県共同募金会助成金	300,000	300,000	
活 動 費 繰 り 入 れ	0	0	(未払金として県共同募金会へ戻入)
合 計	300,000	300,000	

支出の部

(単位:円)

科 目	令和7年度予算	令和7年度決算	説 明
1) 会 議 費	30,000	17,835	ヘルパー打合せ、インク代
2) 事 務 所 費	70,000	53,848	電話代他
3) コーディネータ活動費	130,000	130,000	ヘルパー12万他
4) 保 険 費	20,000	19,080	ヘルパー保険
5) 研 修 費	10,000	0	行事等の参加・研修会等
6) 雑 費	40,000	80,780	ヘルパー交通費他
合 計	300,000	301,543	

左近山地区社会福祉協議会

会計監査報告書

令和7年度 左近山地区社会福祉協議会 (1)一般会計、
(2)福祉基金積立金会計、(3)ケアシステム活動決算について
監査を行った結果決算報告書に記載された数字は当年度の会計
状態を正確に示すものであり会計帳簿、諸票が正確に処理され
ていることを報告します。

以上

令和8年4月4日

左近山地区社会福祉協議会

監査人

監査人

※ホームページ掲載にあたり、個人情報保護のため、署名および印影部分を黒塗り処理しています。

第4号議案 令和8年度 収支予算書(1/2) (案)

(1) 一般会計

収入の部

(単位:円)

科 目	令和7年度決算	令和8年度予算	説 明
① 市社協補助金	50,000	50,000	地区社協活動運営費
② 区社協補助金	302,000	302,000	地区社協活動助成金
③ 地区社協独自会費	539,740	550,000	
④ 自治会からの助成金	0	0	
⑤ 県共同募金会助成金	300,000	300,000	
⑥ 収 益 金	0	0	バザー、その他
⑦ 寄 付 金	0	0	個人または単位自治会様寄付
⑧ 預 金 利 子	1,788	2,000	
⑨ 雑 収 入	81,000	60,000	総会祝い金
⑩ 小 計	1,274,528	1,264,000	
⑪ 前年度繰越金	1,087,026	1,080,255	
合 計 額	2,361,554	2,344,255	

支出の部

(単位:円)

科 目	令和7年度決算	令和8年度予算	説 明
① 事 業 費	530,323	550,000	P14事業費内訳参照
② 広 報 費	60,000	60,000	
③ 研 修 費	18,844	30,000	
④ 事 務 費	44,395	30,000	コピー代、文具
⑤ 会 議 費	86,087	100,000	総会費他
⑥ 渉 外 費	56,000	50,000	慶弔費
⑦ 備 品 費	0	10,000	
⑧ 助 成 金	160,000	160,000	P14助成金内訳参照
⑨ 会 費	5,000	5,000	区社協会費5,000
⑩ 福祉基金積立金	0	0	福祉基金口座へ戻し
⑪ NPOオールさこんやま賛助金	20,000	20,000	NPO法人オールさこんやま会費他
⑫ その他(区社協賛助会費)	300,650	300,000	
⑬ 小 計	1,281,299	1,315,000	
⑭ 予 備 費	1,080,255		
⑮ 次年度繰越金		1,029,255	
合 計 額	2,361,554	2,344,255	

支出の内訳 (案)
① 事業費

(単位:円)

科 目	令和7年度決算	令和8年度予算	説 明
ケアシステム活動	301,543	300,000	ケアシステム活動予算参照
募 金 ・ 募 集 活 動	20,210	20,000	交通費
企 画 活 動	101,470	110,000	カラオケ大会・ほっこりカフェ
そ の 他 の 活 動	107,100	120,000	敬老会・青少年育成支援
合 計	530,323	550,000	

⑧ 助成金

(単位:円)

科 目	令和7年度決算	令和8年度予算	説 明
地区民生委員児童委員協議会	50,000	50,000	月例会議助成他
社 会 福 祉 活 動 会	0	0	
左近山老人クラブ連合会	50,000	50,000	左老連合同研修会
支え合いネットワーク	20,000	20,000	スタンプラリー他
読 み 聞 か せ	10,000	10,000	保育園、幼稚園ふれあい
日 曜 ほ っ と 他	30,000	30,000	子育て応援活動
合 計	160,000	160,000	

⑩ 福祉基金積立金会計

(単位:円)

科 目	令和7年度 積立金残高	令和8年度収入 (積立金・利息)	令和8年度支出 (取崩)	令和8年度 積立金残高
福 祉 基 金 積 立 金	1,123,821	519	0	1,124,340

(2) ケアシステム活動予算 (案)

収入の部

(単位:円)

科 目	令和7年度決算	令和8年度予算	説 明
県共同募金会助成金	300,000	300,000	
活 動 費 繰 り 入 れ	0	0	
合 計	300,000	300,000	

支出の部

(単位:円)

科 目	令和7年度決算	令和8年度予算	説 明
1) 会議費	17,835	15,000	ヘルパー打合せ 他
2) 事務所費	53,848	30,000	電話代・インク代・用紙代 他
3) コーディネーター活動費	130,000	130,000	ヘルパー12万 他
4) 保険費	19,080	20,000	ヘルパー保険
5) 研修費	0	15,000	行事等の参加・研修会等
6) 雑費	80,780	90,000	ヘルパー交通費他
合 計	301,543	300,000	